

六甲山魅力再発見市民セミナー

第73回 六甲山系のカタツムリ

【講師】 **大原 健司** おおはら けんじ
西宮市貝類館 研究員



- 【内容】 ●わたしとカタツムリのかかわり
- 六甲山系を模式産地とするカタツムリ
- カタツムリの起源と誕生

貝は海から陸上へ進出し多様化し、分布を広げ、海の貝と陸の貝(カタツムリ)の差異を生じた。六甲山系に生息するカタツムリ相についてお話します。(大原)

兵庫県は日本の貝類学者が輩出しています。日本が誇る世界的な貝類学者・黒田徳米氏が寄進された資料類を元に、西宮市貝類館が設立されました。大原さんは「カタツムリは生きた化石」で進化を考えるには興味深い生物だと言われます。布引の滝付近にはカタツムリが多いとのこと。六甲山を新しい視点からとらえてみる機会になります。

****プロフィール****

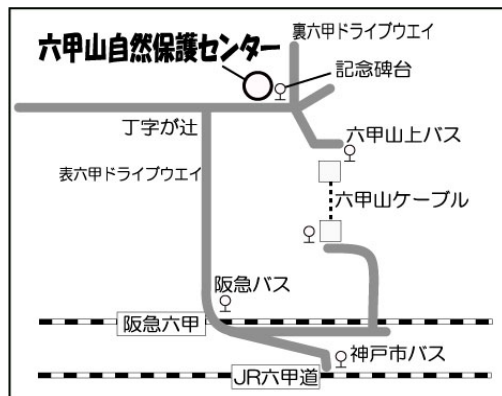
1946年生まれ63歳。大阪市出身。甲南大学理学部(原子物理専攻)を卒業し、民間企業勤務。貝類学者・黒田徳米氏に師事して貝類を研究。1999年西宮市貝類館設立時に、民間企業を退職して学術研究員となり現在に至る。1964年高校3年生の時、大阪大学理学部の新館工事現場でマチカネワニの化石を発見した。現在、東アジアのカタツムリ調査を行っている。日本貝類学会幹事。

【日時】 平成21年4月18日(土)
午後1時～午後3時45分

【場所】 六甲山自然保護センター
レクチャールーム

【募集人員】 40名

【参加費】 500円(資料費として)



【申し込み・お問い合わせ】

六甲山自然保護センターを活用する会事務局
〒657-0028 神戸市灘区森後町2-1-3
TEL: 050-3743-9897 FAX: 078-856-6616

主催: 六甲山自然保護センターを活用する会
協力: 兵庫県立人と自然の博物館
後援: 兵庫県神戸県民局 灘区役所
神戸市教育委員会 (申請予定)

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
Eメールにてお申し込みの場合は、セミナーの開催月日と下記の内容を送信してください。

FAX 078-856-6616 Eメールアドレス info@rokkosan-katsuyo.com

ふりがな

お名前 (歳) 同行者 名

ご住所 〒

電話: () - FAX: () -

Eメール

ボランティア活動に 参加 不参加 (どちらかに○をして下さい。)